

# 令和7年度 ひたちなか市立勝倉小学校 グランドデザイン

## ＜茨城県 教育の目標＞

- ・ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性を  
つちかう
- ・じょうぶな身体をつくり たくましい心を養う
- ・郷土を愛し 協力しあう心を育てる

## 【校訓】

健康 すこやかに  
友愛 なかよく  
礼儀 きちんと  
責任 まじめに

## ＜ひたちなか市 教育の目標＞

- ・ひとりひとりの能力を開発し、豊かな人間性を  
つちかいます
- ・じょうぶな身体をつくり、たくましい心を養い  
ます
- ・家庭や地域と力をあわせ、豊かな心を育みます
- ・ふるさとを愛し、協力し合う心を育てます
- ・世界に視野を広げ、国際人としての自覚を高め  
ます

## ＜ひたちなか市立学校運営方針＞

自ら考え行動しより良い社会の創造に貢献できる市民の育成  
～こどもを主語とした自由で楽しい学び場づくり～

【学校教育目標】 自ら学び 心豊かで たくましく生きる 児童の育成

【組織目標】 子供が主役 子供の活躍の場をつくる

～ 認め合い つながり合い 高め合う ～

## 《目指す学校像》

- 一人一人が真剣に学ぶ学校
- 一人一人の居場所があり、笑顔あふれる学校
- 環境が整い、きれいで安全な学校
- 地域や保護者から信頼される開かれた学校

## 《目指す児童像》

- 心も体もすこやかで明るい児童
- 思いやりの心を持ち、仲よく協力する児童
- きまりを守り、あいさつと感謝の気持ちを表す児童
- 真剣に学び、自分の役割を果たす児童

## 《目指す教師像》

- 一人一人を見つめる目をもつ教師（感性）
- 一人一人を支える、広い心をもつ教師（心）
- 研修に努め自ら向上しようとする教師（自己研鑽）
- 保護者や地域から信頼される教師（信頼感）

## 確かな学力を育む教育の充実

- ◎ 探究的な学びの実践
    - ・自分の考えをもち試行錯誤しながら考えを深める授業の工夫
    - ・まとめや振り返りの充実により次につながる授業の実践
    - ・外部人材の活用
    - ・体験活動の充実
  - ◎ 教科担任制・習熟度別授業の実践
    - ・段階的な教科担任制の導入
    - ・効果的な習熟度別授業の導入
  - ICT機器の効果的な活用
    - ・タブレットを活用した個別最適な学び、協働的な学びの工夫
  - 学習習慣の確立
    - ・学習規律の徹底
    - ・学年に応じた家庭学習の習慣化
- ・課題に応じたまとめや振り返りができる 70%以上
- ・教科担任制での授業は楽しい70%以上

## 豊かな心を育む教育の充実

- ◎ 児童一人一人を大切に魅力ある学校、学級づくり
    - ・QIアンケートの活用
    - ・道徳教育の充実
    - ・一部チーム担任制の導入
    - ・いじめの未然防止と早期発見・早期対応
  - ◎ 自己肯定感および自治能力の育成を図る特別活動の充実
    - ・一人一人の出番を増やす工夫
    - ・児童を主体とした行事の工夫
  - 基本的生活習慣の定着と思いやりの心の育成
    - ・相手に伝わるあいさつの実践
    - ・規範意識の高揚
  - 読書活動の推進
    - ・「秋桜の会」との連携
- ・困った時に先生や友達に相談できる 80%以上
- ・みんなで何かするのは楽しい 80%以上

## 健康・安全教育の充実

- ◎ 自己管理能力の育成を目指した健康・安全教育の推進
    - ・危機予測、回避能力を育てる安全教育の実施
    - ・計画的な避難訓練の実施
    - ・SOSの出し方教育の充実
    - ・系統的な保健教育の推進
    - ・栄養教諭と連携した食育指導
  - ◎ 運動の習慣化と体力づくり
    - ・運動量を確保した体育授業の充実
    - ・外遊びの奨励
    - ・アスレチックの活用
  - 安全・安心な学校づくり
    - ・危機管理マニュアルの見直し
    - ・地域との連携
    - ・教職員の危機意識の向上
- ・体力テストA+B 50%以上
- ・外遊びが楽しい 70%以上

## 【開かれた学校づくり】

- 学校運営協議会、勝倉学校応援サポーターとの連携
- 学校からの積極的な情報発信
- 学校評価を生かした運営改善
- 保幼小中の連携

## 【服務規律の確保】

- 計画的なコンプライアンス研修と個に応じた指導
- 不祥事ゼロを目指す集団力の向上
- 「One IBARAKI」等の活用

## 【働き方改革】

- 働きがいのある職場づくり
- 学年ごとの定時退勤日の設定
- 共有フォルダやH&Sの活用による業務の効率化

## 【教職員の資質・能力の向上】

- 校内研修の充実とOJT研修の推進
- 教員評価・人事評価の効果的な活用
- 学校運営への積極的な参画
- ミドルリーダーの育成